

6月15日（月）戦争・体づくり・オス

四年生の国語では、名作「**一つの花**」の学習をしています。この日は、子供から出た「**問い**」の一つ、「なぜ体が丈夫でない**父が戦争に行った**のか」について学び合っていました。「**男の方が体が丈夫だから**」「**人手不足だから**」「**たくさん人がいた方が、戦争では有利だから**」「**敵に倒されて、人が減ってきたから**」「**家族を守るため**」などなどの意見が出ました。戦争の恐ろしさについて考えるきっかけにもしてもらいたいです。

おうぎ学級が室内で体育を行っていました。腕立て、**腹筋**をどれくらいできるかに挑戦していました。「1, 2, 3・・・」と、大きな声が聞こえてきたので、引き寄せられて教室に入っていました。**正しく**これらの運動を行うと、鍛えられますが、その分**疲れ**ます。終わるとしばらく天井を仰いで寝て動かない子もいました。コツコツと鍛えた体は宝物です。

五年生の理科では、「**産卵のとき、オスは何のために、川に戻るのか**」という課題について学び合っていました。「**卵を守るため**」「**メスを守るため**」「**精子と卵を合わせるため**」「**産卵を手伝うため**」「**卵を海に運ぶため**」「**もしメスが死んだらオスが卵を守るため**」などなどの意見が出ていました。**家族の役割**について、自らの家族のことを話している子もいました。



6月14日（日）わんぱく相撲

第32回わんぱく相撲入間場所が、市民体育館で行われました。扇っ子も30人近くが参加しました。市内の小学生が500人以上集まり、体をぶつけあって勝負を競いました。「**礼に始まり礼に終わる**」と言われるように、勝っても負けても、最後はしっかり礼で終わることも学べる競技です。本校は、昨年度に引き続き**総合2位**、準優勝でした。



6月13日（土）収穫

仕事がたまっていたので、出勤。校長室で職務。様々な書類やメモの中に、「〇日の給食で、畑で収穫したジャガイモを出す」というものがありました。ふと思い出したことがあり、それを確かめにある教室に行ってみました。記憶通り、たくさんの美味しそうなジャガイモが広げられています。楽しみが一つ増えて、気分が明るくなりました。



6月12日（金）小数・スタンプ・録音

四年生の算数で、小数同士のたし算・ひき算をしていました。筆算で答えを出しました。どうやって筆算したかを書いていましたが、表現方法はそれぞれです。手順を詳しく書いている子もいましたし、ポイントだけずぼりと書いている子もいます。「小数点をそろえる」「整数と同じように計算する」。この2つが入っている子は理解している子だと、私は考えました。



一年生の教室では、とっても楽しい活動が行われていました。絵の具がたくさん用意され、いろんなスタンプを紙に押ししていくのです。手形までは想像していましたが、足形をつけ始める子がいて驚きました。作品よりも、足形をつけた子の導線が気になって仕方ありませんでした。私が注目していた子は、絵の具をつけた足を浮かせたままで動いていましたので、少し安心しました。



あるクラスの音楽で合唱を録音していました。その音を聴いて、その感想を出し合った後に、先生が問いました。「これをプレゼントしてもいい？」と。お昼の放送で流してもいいかどうかを尋ねているのです。ほとんどの子が手を上げました。「今日、流してほしい」と声を上げる子もいました。放送でみんなに聞いてもらえるだけの歌声をつくり上げたという達成感があったようです。



6月11日（木）10号・楽しみ・問い

朝、校長室に四年生が三人やってきました。自作の**浄水器**を持ってきました。そう言えば、以前「作ってみました」と言って持ってきてくれたことがありました。「**第10号**ができた」「かなり**レベルアップ**した」と言って、目の前水を入れて実演してくれました。レベルアップしていることがすぐ分かりました。「**小さくなった**」こと、「**早く**できる」こと、何より作成者の「**自信**に満ちた表情」が、探求の成果を物語っていると感じました。

六年生の教室に「**楽しみは・・・**」で始まる短歌が貼ってありました。毎年この時期に作られる短歌なのです。多く題材としてあがっているのが**修学旅行**です。つい笑ってしまう歌を見つけました。

楽しみは 修学旅行 ねる前に

恋バナをして もりあがるとき

盛り上がりすぎないことを祈ります（笑）。

二年生が国語で、名作「**スイミー**」を使って学習を進めています。教室には、子供たちがこの作品を読んで「？」と思ったことが貼ってあります。「なぜスイミーは誰よりも**泳ぐのがはやい**んだろう？」「なぜマグロはスイミーを追いかけるのだろう？」「なぜスイミーだけ**黒い**の？」「スイミーの**名前**は誰がつけたのだろう？」などなど。深く読めば分かる「？」から、学び合って解決できそうな「？」、探求がずっと続きそうな「？」まで並んでいます。



6月10日（水）探検・水族館・事故

二年生が**一年生**を連れて学校探検を行いました。一年生の教室に入った二年生の代表が、**約束**を4つ話しました。①**静か**に ②**迷子**になったら ③**トイレ**・水飲みについて ④**仲良**く。③については、こんな話をしてくれました。「一年生はトイレに行きたくなったり、水を飲みたいなくなったりしたら二年生に**すぐ**言って下さい。二年生は、



ときどき、一年生に聞いてあげてください」。学校探検は、大成功。一年生も終始、笑顔でした。

二年生の廊下には、天井からクラゲが飾られました。側面には魚の絵が貼りだされ、歩くと水族館のようです。ある子に訊いてみると「スイミーの世界をつくっています」と教えてもらいました。昨日は森林浴の場所に出会いました。素敵な空間が、今年はたくさん登場しています。まだ未完成のようなので、完成することと、他にもこんな空間が登場するのではと、期待大。ワクワクします。

五年生が、ある場面を見て「なぜ事故が起こったのか」を学び合っていました。すべての事故に共通するような意見がたくさんワークには書かれていました。「不注意」「よそ見」「遊びに夢中」「周りを見ていない」「焦っていたから」「ルールを守る気がない」などなど。自分事として、経験などを離しながら学び合っていました。今週は短縮日課。放課後、安全に生活してもらいたいです。



6月 9日（火）色決め・大木・発表会

体育朝会は、体育館で運動会の色決めを行いました。各クラスの代表がステージ上で白と緑の玉を引きました。引き上げると、そのクラスの子からは大きな歓声が上がりました。緑組になりたい子や白組で連覇したい子の思いが叶った瞬間だったのでしょうか。引く前にも、代表の子に「〇〇さん、がんばれ！」という声援が飛び、盛り上がりました。白緑（はくりよく）は扇の伝統。今年もこの二色でドラマを生み出してもらいたいです。

3階の渡り廊下には、大きな木が並んでいます。四年生が図工で描いた木です。例年は画用紙一枚に作品が収まっていたので教室の廊下に並んでいたのですが、4枚、5枚、9枚の大作がたくさんあるので、ここに掲示されているのです。廊下を歩くと森林浴のような癒しとパワーをもらえる気がします。職員や扇っ子のチャレンジ精神も感じて、エネルギーもいただける空間になりました。



音楽室では、連日発表会が行われています。歌やリコーダーで、練習の成果をみんなに見てもらう、聴いてもらう時間です。聴いている子もその感想を書いています。「○○さんはとっても上手になった」「○○さんは、歌っている時に、こっちを時々見てくれている」「○○さんは、姿勢がよくて、堂々と歌っていた」などなど、友達の成長や音楽への姿勢・意欲も、聴き手には伝わっていることが、分かりました。



6月 8日（月）実習生・観察・重さ

本日は、52回目の開校記念日です。それを記念してか、本日から二年生に教育実習生を迎えました。自己紹介の前からクラスの子となじんだようで、友達のように接してくれました。将来は「子どもが毎日学校に来たくなるような先生」になりたいと話してくれました。立派な先生として巣立っていき、扇小を「教員人生のふるさと」と思ってもらえるとありがたいです。



二年生がミニトマトの観察をしていました。自分で撮った写真を見てワークにまとめていました。写真を通しても「ビー玉くらいの大きさ」「消しゴムくらいの大きさ」「つつつつしていた」「ざらざらしていた」「前より大きくなった」など、生で観察した記憶をしっかりと書いていることに、なぜか感心してしまいました。写真だけでは分からないことがあることも、気づいてくれたことでしょう。



おうぎ学級の算数では、はかりに物を載せて200gを作る活動が行われていました。ノート、プリント、ハサミ、筆入れ、ブロック、下敷きなどなどを載せて200gぴったりにしようというめあてです。あるグループは、あと少しで200gというところまでできました。一人の子が何を持ってくるかと見ていると、洗濯ばさみです。それを載せてもあと少し。残りはプリントを1枚、2枚と載せていき、200gぴったりができました。



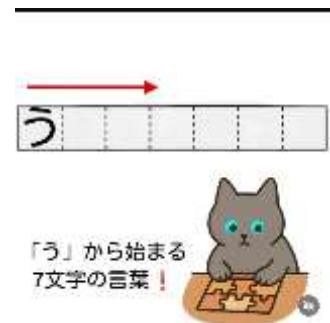
6月 7日（日）梅雨入り

関東が**梅雨入り**するとのニュースが流れてきました。本日は、午前中いっぱい校務。校庭から聞こえてくる野球少年少女の声に元気をもらいながら、雑務をこなしました。外国語コーナーには、世界の「**雨の日の過ごし方**」が掲示してありました。ある国では、雨でも外で元気に遊ぶと紹介されています。今週は、外遊びが難しそうです。



6月 6日（土）選手権

すぐ一で配信した国語選手権の回答が集まってきました。今回は「うで始まる7文字の言葉」。たくさん予想を超える回答が集まってきました。一年生も3人が送ってくれました。「運動場」「宇宙飛行」くらいを予想していたのですが、子供の力はすごいと思いました。「嘘八百」「紆余曲折」「打ち上げ花火」「ウルトラソウル」「生まれ故郷」「ウーバーイーツ」「ウグイス嬢」「うちでのこずち」などなど。多い子は4つの回答を送ってくれました。



6月 5日（金）たし算・遠足・ルール

三年生の算数では、大きな数のたし算を学習していました。0～9の数字を使って自分で考えたたし算やひき算を友達に解いてもらう活動をしていました。**PCのアプリ**で簡単に「1234+9876」などの計算を**作れる**のです。自らジャンプ課題を設定する子もいて、答えを**4444**、**10000**などにしようと探求していました。これが「自走する」姿です。



一年生が遠足に行きました。気になって、私も見に行きました。ちょうど楽しそうに**遊んでいる**ところでした。数分後、「集合」がかかると、さっと全員が先生のもとに**集まりました**。昼食の話を聞いてから移動する場面まで見ていました。**日頃の指導**がよく行き届いていることを実感しま



した。社会で生かされる力が育っています。だからこそ、みんなが楽しそうに、安全に、気持ちよく活動できたのだと思います。

あるクラスに入ると、クラスのルールがホワイトボードに書いてありました。「仲間はずれをしない」「きけんなことをしない」など。おそらくこのルールが必要な事案があったのでしょう。初めにルールありきも必要ですが、生活の中で、その集団でつくり上げるルールの方がもっと必要だと考えています。この後、このルールも提示する必要がなくなる日が来ることでしょう。そして新たなルールができる日も来るでしょう。



6月 4日(木) キャラ・音楽・起床

あるクラスでは、クラスのキャラクター選びが行われていました。黒板には20近くの絵が並んでいます。応募してくれた子の作品です。この中から一つに絞るのはとても大変そうでした。どれも力作、思いが込められた絵だからです。最終的には一つに決まりましたが、先生は「全部の絵は教室にずっと貼っておきます」と言っていました。決まるまでの過程に絆が深まっていく瞬間があるのだと、見ていて感じました。



三年生の音楽では、鍵盤ハーモニカと歌を半数ずつ担当しての演奏・合唱が行われました。振り返りで子供たちが「声が聞こえない」「鍵盤の音しか聞こえない」「歌が乱暴になった」などの意見が出ました。「もっと歌の人を多くしよう」「鍵盤は、もっとやさしく音を出そう」などの意見も出ました。みんなで音楽を作っていく素敵な場面でした。最後には、最初と比べ物にならない素敵な音楽が誕生しました。拍手！



外国語の授業で、「休みの日、何時に起きるか」を英語で伝え合う場面がありました。私が興味をもったのは、ワークに書かれた起床時刻です。早い子は6時。一番遅い子は10時半でした。4時間以上の差があります。これが生



活の差です。6時に起きた子は、この日**どんな一日**を過ごすのか、10時半に起きた子は前日**どんな夜**を過ごしたのか、本当は聞いてみたいのですが・・・。

6月 3日（水）臨時休校

台風のため臨時休校。午前中の**強風**と雨を見ると、子供の登校は難しかった、**危険**だったと感じました。用があって11時頃一度外に出ましたが、傘が役に立たないほどの雨と風でした。私を含めた出勤した職員は、日頃できない職務にあたっていました。私もほぼ一日中校長室。校内を歩いてみると、**ミニトマトも避難**していることを知りました。子供たちはどんな一日を過ごしたのでしょうか。



6月 2日（火）誕生日・5秒・歓声

講話朝会は、6月8日の本校開校記念日を祝う話をしました。今年は、3つのことを、各クラスで学び合ってもらいました。①**扇小学校**のどこが好きか ②**お父さん、お母さん**のどこが好きか ③なぜ**誕生日**はお祝いをするのか 六年生は③の意味をよく考えてくれたようで、素敵な回答がたくさんありました。「父と母が**親になった記念日**だから」「これまで**育ててくれた人たちに感謝**するため」などです。

四年生が算数で小数を学んでいます。そのジャンプ課題で「**5秒で止める**」活動が行われました。PCを使い、目をつぶって5秒で時間を止めるのです。当然、ぴったりには止められません。「5秒28」「5秒74」「**4秒78**」などなどの記録が出ました。問題はここから。誰が一番5秒に近いのかを学び合いです。**5秒に届かずに残念**がっていた子の記録が、突然注目され始めました。

昼休み、「**明日が休校**になる」ことの放送をしました。「台風の関係で明日の授業がどうなるのかを、昼休みに放送する」ことを、講話朝会で**伝えて**いました。休職中で



はなく、あえて昼休みにしたのは、緊急時に放送を**聞く練習**になると考えたからです。いつもは、にぎやかな時間ですが、この放送は校庭にいた子も、廊下で楽しそうに会話していた子もよく聴いていたようです。「お休みになります」といい終わるやいなや、**大歓声**が放送室に届いたからです。

6月 1日（月）募金・ハードル・眼科

六月になりました。**暑い日**からのスタートとなりました。朝から張り切って活動していたのは**環境ボランティア委員会**の子たちです。緑の羽根募金を行っています。明日までの二日間です。「思ったよりもたくさんの募金が集まったこと」「一年生がたくさん募金してくれたこと」を委員会の子は驚き、喜んでいました。これも貢献の具体的な表現方法だと感じました。

四年生が体育で、障害物走に取り組んでいました。目当ては**リズム**よくハードルをまたいで走ること。そのリズムを、子供たちが走る前に手拍子で確認していました。**イメージ**をもってから体を動かすことの大切さを目の当たりにしました。リズムを刻む前に比べて、驚くほどスムーズに走っていましたし、子供自身がそれを**実感**したようです。

眼科検診がありました。廊下で並んで待つ子に、先生が**目の開け方**を伝えていました。先生の前に行ったら、目を大きく開けて**見せる**のだと、話していました。待っている子の多くは、手で**目の下を引っ張って**目を大きく大きくする練習をしていました。黙って待っていなくてはいけないのですが、その顔を見合って、**笑い**だしてしまう子もいました。その笑顔の目は、**細く**なっていました。

